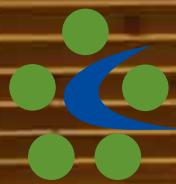


あなたとまちの未来を支える建設業情報誌



# ひとまち・ふくおか

25

2016  
winter

特集

## 建設業女性活躍の時代へ突入！

地域を支え、明日を創る CSR活動報告  
高校生による現場見学会

学び舎訪問 北九州市立大学国際環境工学部  
建築デザイン学科デワンカーベート研究室  
[注目建築] 西鉄柳川駅

# 建設業 女性活躍の時代へ突入!

現場監督、施工管理、設計、コーディネーター…。

女性の労働力が新たな輝きを放つ、建設現場を取材した。現場で、技術畠で大いに存在感を發揮する女性たちは、何を思い、どう走っているのか。その軌跡を追う。それが後に続く女性たちの道標となるであろうことを思い描きながら…。

## 施工管理

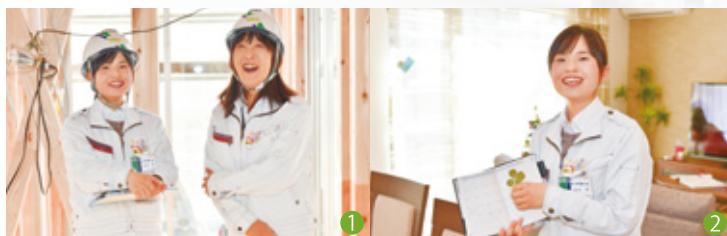
“最も緊張するのは、  
お引き渡しの時。  
身の引き締まる瞬間です。”

株式会社大藪組

建築部 すまい担当 田中 希さん

〈Profile〉たなか・のぞみ／5年目、福岡県生まれ。佐賀大学理工学部建築コースを卒業後、株式会社大藪組に入社。建築部に配属され、住宅の施工管理を担当。現場に出向きスムーズに施工が進むよう、工程管理、安全管理、品質管理を行う。また営業と一緒にお客様との打ち合わせも担当。2級建築士。

同じ苗字の社員がいることから、「のんちゃん」の愛称で呼ばれる田中さん。ほとんどを現場で過ごしているとは思えないほど、透き通ったような色白の肌をもつ。女性ならではの感性や静かに堂々と仕事をする姿勢は職人さんにも伝わっている。芯の強さを感じさせる田中さんが住宅の建築に携わって5年。同じ施工管理を担当している頼もしい女性の先輩が3人もいる。地鎮祭や上棟の際は、女性チームが一丸となってそれぞれ担当の現場へ出向く。掲示板の見せ方や安全管理など、先輩の仕事を見るチャンスでもあるという。また子育て中の社員の提案で本社ショールームに、キッズルームが設置されるなど、大藪組さんには協力して業務がスムーズに遂行されるシステムが構築されていた。



①何でも相談できる先輩の1人リサさんと。先輩からのアドバイスで、日焼け止めもきちんと塗るようになった。防寒対策は、作業着の下に機能性インナーとダウンで。一昨年から施工管理の女性たちは、このスタイルが人気だ。②現場で見つけた四ッ葉のクローバーを手帳に挟むなどの一面もある田中さん。「家づくりの不安や心配事を一つひとつクリアしていきたいです」と爽やかな笑顔で話してくれた。

